

あたりまえではない平和 あたりまえではない日常  
～だからこそたいせつに～

校長 桑野 啓子

「おかえりなさい」8月26日から2学期を始めましょう。厳しい暑さのために、熱中症予防に努める夏を過ごしたわたしたちでした。お互いに体調管理に注意して、夏休みを元気に過ごすことができましたと思います。789年部活動練習は熱中指数に左右される日もありましたが、多くの部で9年生が最後の大会を精一杯に終えたと聞いています。みなさん、がんばりましたね。また昨年度までは中止となっていた市の「青少年文化祭」も今年は開催予定です。この発表に向けて、取組を継続中の部活動もあります。最後まで、みんなでちからをあわせて取組んでいきましょう。9年生にとっては、不確かなことが多かった数年を過ごしましたが、今年は実施が叶ったことも多く、これはとても嬉しいことでした。またこの夏休みの間に、大きな事故やけがの連絡はなく、ホッとしています。テレビや新聞のニュースでは水の事故や、大雨等による災害について報じられています。また感染拡大も決しておさまったわけではありません。2学期も基本的な対策（検温、手洗い等）を継続して、みんなで元気に、有意義な取組を進めていきましょう。ご家庭におかれましても2学期もまた、朝の検温等変わらぬご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、学園では1学期末に「放送平和集会」を行いました。そして夏休みに8月6日、8月9日、8月15日が巡ってきました。例年の夏休みとは異なり、「戦争は過去のこと」ではなく、「いまもおこっていること」と感じる世界情勢でもあることから、自分ごととして想像力を働かせた人も多かったのではないのでしょうか。それらのニュースや、過去の戦争の特集等を見たり読んだりして、「平和とはどういう状況をいうのだろう」「平和があたりまえではない」「平和のありがたさ」等について、いつもよりも特に考えた夏になったのではないのでしょうか。わたしたちは、この数年において、「あたりまえではない日常」「日常のありがたさ」を感じずにはいられませんでした。だからこそ「感謝」の気持ちを抱いた瞬間も多かったと思います。

どんな状況下においても、わたしたちみんなで力をあわせて、あたたかく優しい気持ちで励ましあい、更につながりを深める2学期にしたいです。保護者のみなさん、地域のみなさんには、夏の間の見守りも大変ありがとうございました。今日から始まる2学期も、多くのみなさんにお力添えをいただきながら、日々のあたりまえに感謝を忘れずに進んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。